

第4回女川地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

平成29年2月10日（金） 14：30～16：30

2. 場 所

女川暫定オフサイトセンター

3. 出席者

国 : 内閣府、資源エネルギー庁東北経済産業局

関係自治体等 : 宮城県

オブザーバー : 女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町、東北電力株式会社

4. 議 題

(1) 作業部会における検討課題の検討状況について

(2) 女川地域における避難計画充実化に向けた課題について

5. 概 要

(1) 作業部会における検討課題の検討状況について

第3回作業部会において共有した課題の検討状況について確認した。

- 地区別人口、一時集合場所、避難所、医療、福祉施設等の基礎的情報の整備状況について確認した。
- 医療施設、福祉施設の避難計画整備に係る県の取り組みについて、県から報告があり、医療施設等の避難計画策定にあたり県も引き続き関係機関との調整を進めるとともに、国も必要な支援をするよう要望があった。
- PAZにおける安定ヨウ素剤の配布状況について、県より、女川町及び石巻市のPAZにおける配布状況の報告があり、今後、未配布者に対して、追加の説明会を実施し配布する予定であることの説明があった。

(2) 女川地域における避難計画充実化に向けた課題について

今後の女川地域全市町の避難計画の策定を見据え、「女川地域の緊急時対応」の検討をさらに推進する観点から、以下の課題についても検討を進めることとした。

- 東日本大震災に伴う津波で使用不能となった女川 OFC について、平成29年度から平成30年度にかけて、現地対策本部の拠点となる女川 OFC を再建し、原子力防災のための体制を再構築する方針について共有した。
- 女川地域の離島、半島部及び沿岸部の避難方法の具体化等、今後の作業部会で順次検討を行っていく旨を説明した。

(3) その他

3月以降、課題の進捗に応じて作業部会の開催頻度を増やし、関係者間の情報共有、意見交換の機会を設けることについて説明した。

以上